

各務原市の死亡野鳥（ハヤブサ）から A型インフルエンザウイルス遺伝子検出 （簡易検査陽性）

2月24日、岐阜県各務原市鷺沼古市場町において回収されたハヤブサの死亡個体から、A型インフルエンザウイルス遺伝子が検出されました（簡易検査陽性）。

※現時点では、高病原性鳥インフルエンザと確定されたわけではありません。
後日、確定検査結果が出ます。

飼養衛生管理基準の再徹底を！



- 飼養家さんの毎日の健康観察、異状の早期発見・早期通報
- 野鳥・野生動物の侵入防止
- 農場、鶏舎の出入口での消毒の徹底
- 農場専用の衣服・長靴の使用
- 関係者以外の農場への立入制限
- 発生国への渡航の自粛
- 衛生管理区域に出入りする人や車両についての消毒の徹底と記録

家さん舎が、野鳥が生息する池などの近くにある場合は、特に警戒をお願いします。

平日の時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）及び休日に連絡の必要な場合は、
警備室 **0573-26-1114** に電話し、「家畜保健衛生所に緊急に連絡が必要」と伝え、警備員が家畜保健衛生所職員におつなぎします。